

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 小城市長 殿

私は、以下に記載する者(注1)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(注2)(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注1 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間に、

注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつこれを欠くと通常の生活水準

※大学生年代(19歳~22歳年度末)の子の情報を記入ください。

記

1	ふりがな 氏名 おぎ いちろう		生年月日		住所				
	小城 一郎		平成 令和	21 年 12 月 1 日	小城市〇〇町〇〇番地△△				
	個人番号		続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 0 0		子	学生 ※通学先・卒業予定年月 記入必須	無職	その他	〇〇大学	令和 11 年 3 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
2	ふりがな 氏名		生年月日		住所				
	個人番号		続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)	
			学生 ↓ ※通学先・卒業予定年月 記入必須	無職	その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
3	ふりがな 氏名		生年月日		住所				
			平成 令和						
	個人番号		続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)	
			学生 ↓ ※通学先・卒業予定年月 記入必須	無職	その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

記入日

令和 〇 年 〇 月 〇 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 小城市〇〇町〇〇番地△△

ふりがな おぎ たろう

氏名 小城 太郎

生年月日 昭和50 年 5 月 5 日

【重要】
受給者(請求者)の氏名を記入
ください。

※受給者(請求者)の配偶者や児童のお名
前を記入しないようお気をつけください。

※注意※

・監護相当・生計費負担の要件を満たして
いない場合は多子加算の対象外となります
ので、確認書の提出は不要です。
・確認書の内容に疑義が生じた場合は、追
加書類の提出が必要になることがあります。
例)在学証明書、学生証の写し、送金記録、
賃貸借契約書等

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。